

■本資料のご利用にあたって(詳細は「利用条件」をご覧ください)

本資料には、著作権の制限に応じて次のようなマークを付しています。
本資料をご利用する際には、その定めるところに従ってください。

***** : 著作権が第三者に帰属する著作物であり、利用にあたっては、この第三者より直接承諾を得る必要があります。

CC : 著作権が第三者に帰属する第三者の著作物であるが、クリエイティブ・コモンズのライセンスのもとで利用できます。

 : パブリックドメインであり、著作権の制限なく利用できます。

なし : 上記のマークが付されていない場合は、著作権が東京大学及び東京大学の教員等に帰属します。無償で、非営利かつ教育的な目的に限って、次の形で利用することを許諾します。

- I 複製及び複製物の頒布、譲渡、貸与
- II 上映
- III インターネット配信等の公衆送信
- IV 翻訳、編集、その他の変更
- V 本資料をもとに作成された二次的著作物についての I からIV

ご利用にあたっては、次のどちらかのクレジットを明記してください。

東京大学 Todai OCW 学術俯瞰講義

Copyright 2012, 杉山清彦

The University of Tokyo / Todai OCW The Global Focus on Knowledge Lecture Series

Copyright 2012, Kiyohiko Sugiyama

「正統」の歴史と「王統」の歴史

第8回 「中華」の世界観と「正統」の歴史

杉山 清彦

東京大学教養学部

1. 「中国」とはなにか

• 中国 中華 華夏 : 文明の呼称 ≠ 国家

「惠此中国, 以綏四方」(『詩経』大雅)

• 漢人 / 漢民族 / 漢族

「漢字を識っている人びと、および漢字を識ろうと願っていた[けれども、実際にはそれがかなわなかった]人びとの集団」(橋本萬太郎)

→ 漢字とそれによって書き記された文化の体系を身につけた人びとと、そのような人びとを指導層とする合意のある社会の成員

①漢字でむすばれる人々、②教養によって区別される人々

→ ① 固有の境界・成員をもたない文明、② 漢人の社会とその範囲、

③ ①②に基づく政権の領域

2. 華夷思想とは

◎華夷思想：中華－夷狄

* 大漢族主義や単なる自国中心主義のことではない！

• 天・天下・天命

「溥(普)天之下, 莫非王土, 率土之濱, 莫非王臣」

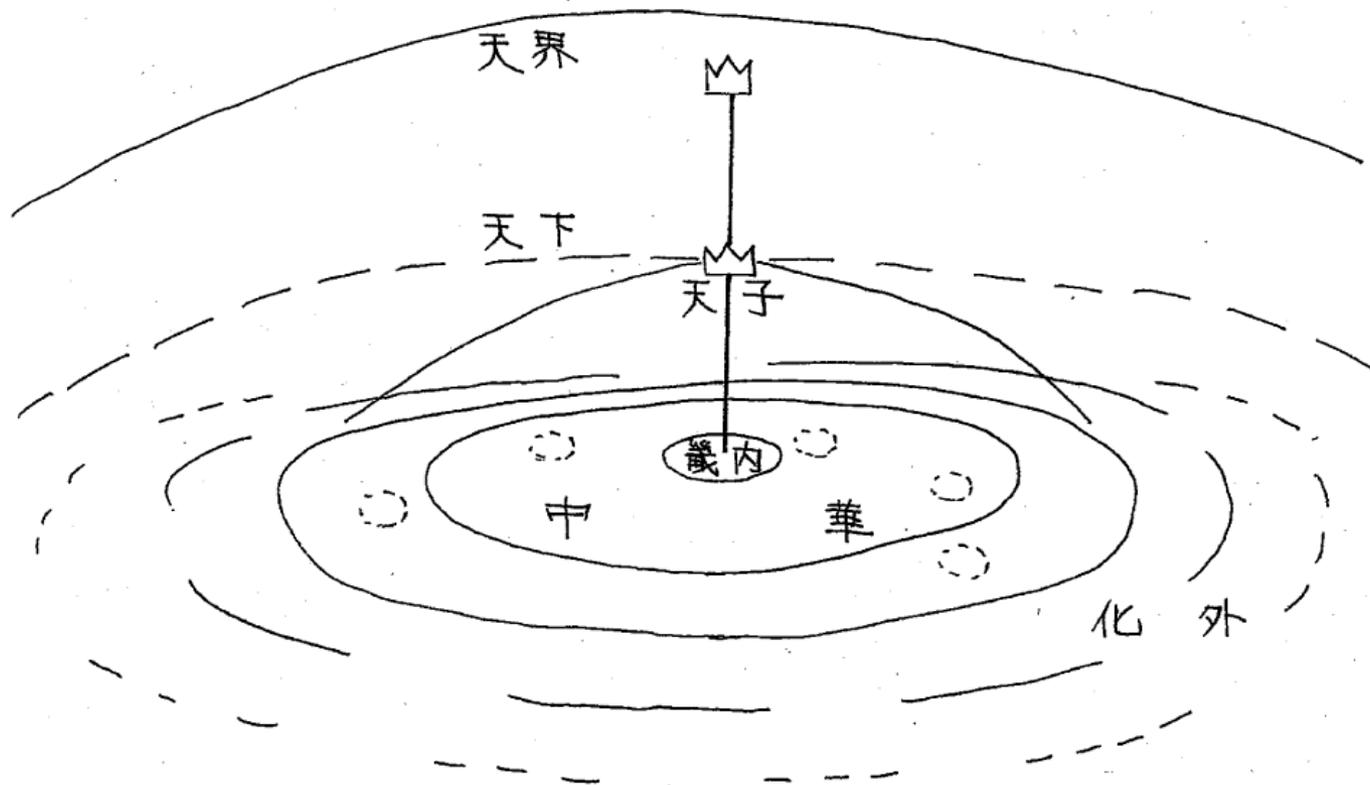
(『詩経』小雅／『春秋左氏伝』昭公七年)

• 中華, 中国 ←→ 四夷 = 東夷・西戎・北狄・南蛮

• 天下 > 国(邦・藩) / 化外・絶域 … 王化、徳化思想

• 差等的秩序観念: 同心円的・階層的

2. 華夷思想とは



2. 華夷思想とは

• 漢字と礼教 × 血統 ……後天的／可變的

基準＝文化：漢字・礼教≠血統

「舜も東夷の人、文王も西夷の人」 (孟子)

* 機能的華夷観 ⇔ 実体的華夷観 (佐藤慎一)

3. 天下観と「正統」

◎天下観 : 天命思想・易姓革命:正統論

•天帝－天子 : 受命＝天命

•天子の支配＝空間と時間の支配

元号 正朔

3. 天下観と「正統」

- 「正統」= 正当な支配権とその継受の主張

易姓革命 正閏論

→ 現政権の正当化と対抗者の存在の否定

「偽」「賊」の認定

「勝てばすなわち官となり、敗ればすなわち賊となる」

4. 中国における「歴史」

- 支配の正統性を示す主張

正史 = “正統の歴史” × “正しい歴史”

→ 内容が「正しい」のではなく、当事者を「正しい」とする
主張 = 現実を見ず、変化を記録しない

⇒ 中国における「歴史」 = 支配の正統性を示す
主張

- * 「一つの中国」 …… 唯一の「正統」の発想

- * 「歴史」という語彙 概念の不存在

4. 中国における「歴史」

【历史】 lì shǐ 人生经历。清·黄人《〈钱牧斋文抄〉序》：“其文乃雄奇变化，随其一生之～而自为风气。”

↑『近代漢語大詞典』上卷（中華書局，2008）

→『近現代辭源』（上海辭書出版社，2010）

历史 lì shǐ 自然界和人类社会的发展过程，也指某种事物的发展过程和个人的经历。1890年《日本国志》卷三十二：“有小学校，其学科曰读书，曰习字，曰算术，曰地理，曰历史。”1899年姚锡光《东瀛学校举概·公牒》：“现日本通国寻常中学校，凡二百数十区，其功课仍为伦理、本国文、汉文、西文、本外国历史、本外国舆地、数学、理学（如化学、地质学等学）、物理学（动植各物诸学）、人身全体学、图画、体操、兵操诸课。”

参考文献

[参考文献]

岡田 英弘 2004 『中国文明の歴史』(講談社現代新書) 講談社。

2005 『だれが中国をつくったか 負け惜しみの歴史観』(PHP新書) PHP。

岡田 英弘・神田 信夫・松村 潤

1968 「中国とシナ」『紫禁城の栄光 明清全史』(講談社学術文庫) 講談社, 2006, pp.14-32.

加地 伸行 1990 『儒教とは何か』(中公新書) 中央公論社。

岸本 美緒 1998 「「中国」とは何か」尾形勇・岸本美緒編『中国史』(新版世界各国史) 山川出版社, pp.3-23.

2007 『中国社会の歴史的展開』(放送大学教材) 放送大学教育振興会。

佐藤 慎一 1996 『近代中国の知識人と文明』東京大学出版会。